





☆☆ 出席報告 ☆☆ ( )内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	1名	会員総数	54名	3月1日の出席率	78.43%
国内ゲスト	0名	会員出席	40名(51名)	5週間前(2月8日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	17名	メイクアップを含む出席率	90.38%
外国ゲスト	0名	会員欠席	11名	メイクアップ実施会員	7名(欠席者12名)

2月27日(火)は、本年度最後の青少年功績賞授与式を、大阪市立信太山青少年活動センター青少年の家に於いて実施致しました。当日は、橋本(会長)、郡(副会長)、寺杣(幹事)、高田(会長エレクト)、福原(青少年奉仕委員長)、今井(青少年奉仕副委員長)の6名で出席致しました。本年度の卒業生36名の大学生達が4年間のボランティア活動に対しての努力と成果に、称賛と敬意を表すものであります。前途ある若い学生達が、初志を全うし達成したことに対して、喜びと自信に満ち溢れた姿は、大変清々しく美しくもあり、改めてこの青少年功績賞の持つ重みを感じずにはいられませんでした。セレモニー終了後は卒業記念パーティーが開催され、食事を楽しみながら音楽隊による卒業記念公演や、記念写真撮影会がありました。その後関係者や学生達の拍手に見送られて退席致しました。

次週の3月8日の例会は休会となります。当日は、姉妹クラブである台北陽明RCの41周年記念式典に出席のため、当クラブ会員及び会員のご家族含め計23名が台北に向かって関西空港より出発致します。翌3月9日にはウエルカムパーティーが、10日には41周年式典に出席し、11日帰国する予定です。台北滞在中は、陽明RCの会員との親睦と、更なる友情を構築し、当クラブとの友好を深めたいと思っています。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①「ロータリーの友」をお配りしております。併せて3月号推奨記事のご紹介と2月号推奨記事お詫びと訂正をお配りしておりますのでご覧いただきますようお願いいたします。
- ②3月1日よりロータリーレートが1ドル=108円に変更になります。(2月のレート1ドル=110円)
- ③「2018-19年度のための地区研修・協議会のご案内」を関係各位にお配りしております。ご欠席の方は幹事エレクトまでご連絡をお願いいたします。
- ④「大和川・石川クリーン作戦」のご案内が届いております。詳細につきましては掲示板をご覧ください。
- ⑤No.4・7テーブル情報集会の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。

- ⑥本日「大阪天満宮観梅」が開催されます。ご参加の方はよろしくお願いたします。
- ⑦次週3月8日(木)は定款により休会にさせていただきます。なお、事務局もお休みさせていただきます。
- ⑧3月22日(木)例会終了後「第4回被選理事会」を開催致します。本日ご案内させて頂いておりますので関係各位宜しくお願いたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本日卓話です。宜しくお願いたします。今井会員チケット取って頂き有難う 中村 健輔  
誕生日自祝。八十才を迎へ、傘寿を迎へて、これからの人生をどうするか悩みます 橋本 守之  
誕生日を自祝して 坂本 一民  
誕生日自祝 衣斐 孝雄  
誕生日自祝 中村 修  
誕生日自祝&結婚記念日にすてきなお花をありがとうございます! 永田 秀次  
誕生日自祝 今井 浩  
誕生日自祝 西原 潔  
結婚記念日自祝 きれいなお花をいただきました。 金田 五郎  
中村健輔さん 本日の卓話楽しみにしています。 中村 修  
中村会員 本日の卓話楽しみにしています。 木川 武利

井戸様、ありがとうございました。家内の寂げな顔が笑顔に変わりました。 金田 五郎  
父、二宮秀造は入退院を繰り返しておりましたが、2月17日に永眠いたしました。ロータリーが大好きな父でした。生前は、皆さまには大変お世話になりありがとうございました。

故 二宮秀造会員 長男 二宮 彰久  
二宮 秀造会員、寺内 清視会員の逝去に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 安田 義治  
二宮さん、寺内さんの御冥福をお祈り致します。 在本 茂  
二宮さん、寺内さんのご逝去をいたみ心よりお悔み申し上げます。 山本 喬一  
二宮会員、寺内会員の御冥福をお祈りして。 石田 道夫

二宮さん寺内さんを偲んで 中村 修

平成30年3月1日 合計金 120,000円  
累計金 2,281,000円

☆☆ 先々週(3月1日)の卓話 ☆☆

「古希を迎えて-

人生100年の時代に」

中村 健輔会員

ロータリークラブに入会して26年目になります。それまで父が会員として御世話になっておりましたが、病に倒れクラブに退会を願ったところ、退会はやむを得ないが代わりを出せという事で私が入会させて頂く事になりました。大した心の準備もなくの入会でしたので当初から熱心なロータリアンという事ではありませんでした。しかし当時、1,2会という91年、92年入会のグループに入れて頂き、奉仕活動といいながら遊びもたくさん教えて頂きました。クラブに入って26年、よく続いてきたなと思いますが、続いた訳は私がこのクラブが好きであったからと思っています。親切な会員の方々に巡り合って幸せに思っています。又、例会に出席する事が素晴らしい気分転換になっています。毎週の例会、各種の奉仕活動、情報集会等、自分の仕事の範疇では体験出来なかった多くの事を教えてもらったと思っています。自分の会社の中では、誰も私の事を注意してくれません。クラブのメンバーは対等ですので叱られることも多くありました。しかしそれが、私にとってはいい刺激でした。又、奉仕活動においても個人ではまず踏み入れる事のない場所、施設に行くことが出来ました。目からうろこの体験もさせてもらっています。何年か前のR I会長の言葉に「ロータリアンであるという事は、一つの人生の生き方といえます」「ロータリアンに変身してゆくゆったりした過程そのものに大きな価値があるのです」というメッセージがあります。若手の会員の皆さんも折角高い会費をはらっているのですから、存分にロータリーライフを楽しんでもらいたいと思います。

☆☆「信太山青少年野外活動センター」

青年功績賞授与式☆☆

青少年奉仕委員長 福原 哲晃

2月27日(火)午前10時から、大阪市立信太山青少年野外活動センター「青少年の家」にて開催された大阪市青少年ボランティアスタッフ卒業式において、橋本会長、高田会長エレクト、郡副会長、寺杣幹事、今井青少年奉仕副委員長等6名出席の下、青年功績賞授与式を挙行了しました。橋下会長から卒業生36名に対し、青年功績賞ならびに記念品が授与され、労いと励ましの言葉とともに青少年功績賞の歴史と意義についての紹介がなされました。同センターは昭和54年に開設されて今年40周年になるそうですが、同センターでの青年功績賞の授与は、(財)大阪市青少年活動協会の専務理事をしておられた鈴木富治会員の紹介で始まり、これまでに授与された卒業生の数は1000名をはるかに超えるものと推測します。青少年育成事業はロータリアンにとって基本的な奉仕活動です。卒業生の皆さんも、まさに実践を通じて、奉仕の精神を脈々と受け継いで来ておられます。卒業生の皆さんは、4月以降学校や企業等にそれぞれ就職し、社会人として出発される予定ですが、青年功績賞の授与を励みとして、誇りをもって、これからの人生、しっかりと歩んでいただきたいと心から願っております。

